

■ 地区委員委嘱状授与…関 征啓会員/RYLA

関 征啓会員に、時田ガバナーから地区 RYLA 委員会への委嘱状が届きました。新世代の育成のためにご活躍を祈念しております。



■ 本日のニコニコ発表 中原光男ニコニコ委員長



渡辺敏弘会員

誕生日のお祝いありがとうございます。80歳を過ぎて身体のところどころに不具合を生じつもなんとか生きながらえています。

織田 証会員

結婚記念日のお祝いありがとうございます。45年目に突入です。

《会報編集委員》尾崎直人・鈴木悦朗・大川隆永・
佐久間音弥

社会奉仕基金 **3,900円**松戸北
ロータリークラブ会報

2025-2026 年度

Rotary 

第 2497 回 例会会報 2025 年 9 月 3 日(水)



めでたく再入会いただいた
松丸会員と野澤会長

「四つのテスト」言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会出席率

86.7%

例会日 毎週水曜日 12:30 より (夜間例会 18:30)

例会場 流山市前ヶ崎 717 柏日本閣

事務所 松戸市は茅ヶ崎 1-11-13 サンライズハイツ 101

TEL/FAX 047-711-5950 / 047-711-5910

Web/Mail <https://rc2790-12.jp> / kanji@rc2790-12.jp

国際ロータリー会長 フランチェスコ アレツツオ

■ 第 2790 地区ガバナー

時田 清次

■ 第 13 グループアシスタントガバナー

石井 弘

■ 松戸北ロータリークラブ会長

野澤新之助

■ 松戸北ロータリークラブ幹事

濵谷 剛士

■第2497回 例会プログラム

18:30 点鐘 野澤 新之助会長
国歌及びロータリーソング斉唱
【♪君が代 ♪奉仕の理想】

18:33 お客様紹介 大塚 精一 会長エレクト

18:35 会食

18:50 例会再開

会長挨拶 野澤 新之助会長
幹事報告 濵谷 剛士幹事

19:00 グエンティトウ・ハーさん卓話

19:20 諸事お祝い

19:25 【委員会報告】

本日の出席率発表 出席親睦委員会

本日の社会奉仕基金発表 社会奉仕委員会

本日のニコニコ発表 ニコニコ委員会

19:30 4つのテスト及び点鐘 野澤 新之助会長



司会 大川由紀子
プログラム委員

■会長挨拶 野澤新之助会長

こんばんは。
本日からクラブに新しい仲間が加わります。

新入会員松丸さんの入会です。大変喜ばしく思っております。
詳しくは後ほど入会式がありますのでよろしくお願いします。

本日は米山奨学生のハーさんの卓話もあります。

ハーさんは、カウンセラー、委員会を中心にボウリング大会
や歩こう会を通じて親睦を深めています。ハーさんを更に知る
機会となると思います。どうぞお楽しみください。



野澤新之助会長

後ほど理事会報告でも触れますが、次週はなかよし学級の児童
たちへの梨狩り体験支援です。先生方との視察も終え着々と準備を進めています。
子供達もとても楽しみにしていると先生方から聞いております。当日は子供達とペア
になりながらサポートをします。気候も気になるところですが皆さまどうぞよろしくお
願いします。

■卓話 米山奨学生 グエンティトウ・ハーさん

当クラブでお世話しているベトナム人留学生のグエンティトウ・ハーさん
から改めて自己紹介や当クラブでのボウリング大会や歩こう会、家族例会
に参加した感想や今調査している卒論の内容について、さらにスキルアップ
した流暢な日本語でスピーチいただきました。



■卓話 米山奨学生 グエンティトウ・ハーさんの発表資料の中から抜粋

|自己紹介

NGUYEN THI THU HA

グエン ティ トウ
ハーハー



出身:ベトナム
所属:流通経済大学 流通情報学部
クラブ:松戸北ロータリークラブ
趣味:バドミントン

松戸北クラブの活動

ボウリング大会



ボウリング大会に参加して、とても楽しい時間を作ることができた。皆さんと一緒に盛り上がりながら自然と笑顔になり、ストライクやスペアが出たときは思わずハイタッチしていく。また次の機会があれば、もっと練習して上位を目指したいと思う。



家族例会

今回の家族例会では、会員のご家族とも
交流でき、とても温かい雰囲気の中で楽
しい時間を過ごせた。
また、はじめてハレエを観て、とても新
鮮な体験になり、大変感動した。



北クラブのこ
とが盛り込ま
れていて嬉
いですね。

|今後の取り組み

1.キャリアアップ

- ・物流の専門性を深める
- ・日本語能力をさらに向上させ、ビジネスの場で円滑に交渉、発表できるようにする
- ・英語力も磨き、多国籍チームでの国際プロジェクトに対応できるように

2.日本と母国の架け橋

- ・日本で学んだ物流管理技術やIT活用方法を母国に紹介
- ・日本企業と母国企業の共同物流プロジェクトや貿易に貢献・支援できるように

今取り組んでいる大学の卒業論文のテーマは、「再配達の有料化による消費者の態度変容に関する研究」だそうです。結構難しそうなテーマですが、頑張ってほしいものです。